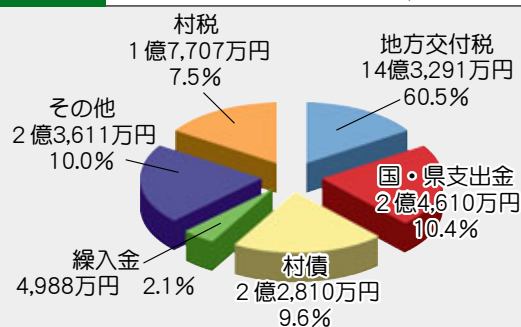


## 17年度の決算報告

# 歳入は23億7,017万円

前年度に比べ5,437万円の減

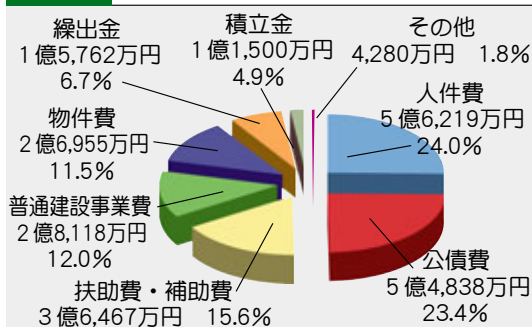
グラフ1 歳入(入ったお金) 23億7,017万円



### 【用語の説明】

地方交付税…国から交付されるお金  
 国・県支出金…事業を行うための国・県からの補助金  
 村債…国から借りたお金  
 繰入金…財源を確保するため基金から繰り入れたお金  
 村税…皆さんが納める村民税や固定資産税など

グラフ2 歳出(使ったお金) 23億4,139万円



### 【用語の説明】

人件費…職員、特別職の給与、議員や各種委員の報酬など  
 公債費…国などから借りたお金を返済するための経費  
 扶助費・補助費…児童福祉法、老人福祉法などに基いて被扶養者に支給する費用  
 普通建設事業費…道路、学校、公共施設の新増設など、建設事業に必要な投資的経費  
 物件費…賃金、旅費など消費的性質の経費  
 繰出金…国民健康保険事業会計などの特別会計へ支出する経費  
 積立金…財政規模や税収に応じて積み立てる経費(基金)  
 その他…維持補修費ほか

### ■17年度の主な歳出(使ったお金) ベスト5

1	森林居住環境整備事業(林道鳥居線)	8,862万円
2	県営普代地区農地開発事業債務負担金	6,098万円
3	地域水産物供給基盤整備事業(白井漁港)	3,400万円
4	村道堀内机線道路改良工事	1,999万円
5	普代川河口閉塞防止工事	997万円

9月13日から15日まで開かれた村議会定例会で、平成17年度の決算が認定されました。決算は村に入り、どのようなことに使われたかをまとめたものです。村の決算には一般会計と特別会計があって、それぞれ決算しています。

### 歳入の6割は交付税

一般会計は村の基本的な仕事のためのものです。17年度の一般会計の歳入は、23億7,017万円、歳出が23億4,139万円です。歳入(グラフ1)の最も多いのが地方交付税で、14億3,911万円(60.5%)と歳

入の約6割を占めている状況です。続いて国・県支出金が2億4,610万円となっています。

### 人件費と公債費で5割

歳出(グラフ2)は、職員特別職の給与や議員の報酬などの人件費が5億6,219万円(24.0%)がトップで、公債費が5億4,838万円(23.4%)、扶助費・補助金が3億6,467万円(15.6%)、普通建設事業費が2億8,118万円(12.0%)と続いています。

本年度の歳入は前年度より5,437万円の減。国の三位一体改革が進み財源の

確保が厳しい中、村では約42億円の借金を返済しながら、限られた予算で住民サービスをしなければなりません。

### 特別会計は6つ

村には6つの特別会計があり、特別会計は一般会計とは別にその会計ごとの収入で支出を賄うことを基本にしています。17年度の決算は下表のとおりです。

以上簡単に17年の決算に説明しましたが、村の予算は年々厳しい状況です。今後も、徹底的な経費節減を図り、行財政改革を進めていかなければなりません。

### ■特別会計

会計	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	5億2,055万円	4億5,571万円	6,484万円
国民健康保険診療施設	2億2,071万円	2億898万円	1,173万円
簡易水道	1億9,061万円	1億8,804万円	257万円
休養施設事業	1億2,437万円	3億1,459万円	△1億9,022万円
老人保健事業	2億5,430万円	2億5,537万円	△107万円
漁業集落排水事業	2,193万円	2,136万円	57万円

△印は赤字